

保健室からの発信



in 京都

2016 夏の全国学習交流集会

すべての子どもと教職員の生命とひとみ輝く学校づくり

全教養護教員部では目の前の子どもたちの成長と発達を願い、多くの人と手をつないで支援することを大切に、毎年、全国学習交流集会を開催しています。

今年は京都で開催します。記念講演は絵本作家の浜田桂子さん、現地主催の自主講座には声楽家の青野浩美さんをお招きします。分科会では全国各地の実践をもとに、大いに学びあい、交流をすすめましょう。みなさんの参加をお待ちしています。

と き 2016年7月30日(土) 31日(日)

ところ
〈全体集会・自主講座・分科会〉 京都教育文化センター
〈夕食交流会・宿泊〉 聖護院御殿荘

参加費 3500円 (学生 2000円)

◆おもな日程

7月30日		12:00-	13:00-16:00		移動	16:15-17:30	移動	18:00-20:00
		受付	開会集会・記念講演 (京都教育文化センター)			自主講座 分科会担当者 打合せ		夕食交流会 (聖護院御殿荘)
7月31日	9:00-12:00	昼食休憩	13:00-15:15	15:30 -16:00	* 参加にあたっては別紙申し込みに 必要事項を記入し、期間を守って 申し込んでください！			
	分科会		分科会	閉会 全体会				
	(京都教育文化センター)							

主催：全日本教職員組合（全教）養護教員部

〒102-0084 東京都千代田区二番町12-1 全国教育文化会館 3階全教気付 担当 米田

TEL 03-5211-0123 fax 03-5211-0124

現地実行委員会：京都教職員組合

TEL 075-752-0011 fax 075-751-1091

現地実行委員長：櫻尾智子

記念 講演

「子どもと考えるいのちと平和 ～『へいわってどんなこと?』～」

はまだ けいこ
講師 浜田 桂子さん（絵本作家）



講師の浜田桂子さんは平和の大切さを子どもたちに伝えたいと日本・中国・韓国の12人の絵本作家と連帯し、平和をテーマにした絵本作りのプロジェクトを立ちあげました。その最初の絵本として、2011年『へいわってどんなこと?』が3国で共同出版されました。国内の子どもたちとこの絵本を読みあい、一緒に考えてきた命と平和についてお話しいたします。

子どもたちに平和な未来をつなぐために、今、改めて、平和ってどんなことかを一緒に考えてみませんか。

絵本「へいわってどんなこと?」より抜粋
せんそうを しない。

いえや まちを はかいしない。
だって、だいすきな ひとに
いつも そばにいてほしいから。



いのちは ひとりに ひとつ、
たったひとつの おもたい いのち。
だから ぜったいに、ころしたら いけない。
ころされたら いけない。 ぶきなんか いらぬい。

へいわって
ぼくが うまれて よかったっていうこと。
きみが うまれて よかったっていうこと。
そしてね
きみとぼくは ともだちになれるっていうこと。

《講師紹介》

1947年 埼玉県生まれ。

2005年 日本から中国・韓国の作家に平和絵本作りを呼びかける

2011年 『へいわってどんなこと?』(童心社)を刊行

日本児童出版美術家連盟・日本ペンクラブ会員

著書

『あやちゃんのうまれたひ』『あそぼうあそぼうおとうさん』

『てとてとて』 (福音館書店)

『ぼくがあかちゃんだったとき』『さっちゃんとなっちゃん』

『ぼくのかわいくないいもうと』『おやおやじゅくへようこそ』

『あげます』 (ポプラ社)

『あめふりあつくん』 (佼成出版社)

イラストエッセイ『アンデスまでとんでった』 (講談社)

自主 講座

『前例がなければつくればいい。私は夢をあきらめない！ ～気管切開をした声楽家の挑戦～』



あおの ひろみ
講師：青野 浩美さん（声楽家）

声楽家を目指していた大学在学中に原因不明の神経性難病を発症。車イス生活に加え、度々の無呼吸発作への対応のため、医師からは「気管切開」を勧められる。喉に穴を開けることは声楽家としては致命的な決断。医師からも歌手としての活動は「前例がないから無理」と告げられるが、「絶対にあきらめたくない。前例がなければ私がつくる!」と決意。いくつものスピーチカニューレを試し、現在に至る。

「歌うことは生きることそのもの。病気や障害という経験から伝えられることもあるはず」と車イスでステージに上り、透き通る歌声と飾らないトークで、夢を追いかけることのすばらしさを全国に届けている。

著書：「わたし“前例”をつくります ～気管切開をした声楽家の挑戦～」(クリエイツかもがわ)

スピーチカニューレとは・・・気管切開した人が、発声するために気管に入れる管。これを使えば必ず声が出るとは限らない。様々な形状や大きさがあり、自分に合うものに会わなければ声はうまく出せない。

夕食交流会

恒例夕食交流会 各ブロック紹介やパフォーマンスがとっても楽しいひととき
聖護院御殿荘に移動して行います

みなさん、ぜひ参加して
ください！

分科会

第1分科会 情勢と仲間づくり

★養護教諭の仕事の変化や困難な状況について交流し、運動の方向を見いだしましょう。

共同研究者：米田雅幸さん（全教執行副委員長）

レポート① 京都 高校 複数配置をよりおいしく作るレシピ

～居心地の良い保健室づくり～

第2分科会 健康と生活の主体者を育てる健康教育

★子どもたちを健康と生活の主体者に育てるとりくみを私たちの実践をとおして考えましょう。

共同研究者：岡崎勝博さん（東海大学）

レポート① 奈良 小学校 知ってよかった！アレルギー子の気持ち

～児童保健委員会活動から全校指導に～

レポート② 岐阜 高校 その不調、どこからやってくるのでしょうか？

～高等学校での「からだ」を意識したとりくみ～

第3分科会 特別な教育的ニーズのある子どもたちの健康・発達保障

★さまざまなニーズのある子どもたちへの養護教諭のかかわり、支援のすすめ方を交流し学びあいましょう。

共同研究者：杉山敏夫さん（元全教障害児教育部副部長）

レポート① 京都 小学校 特性からくる不適應を保健室からささえるって

レポート② 埼玉 高校 保健室でのA子との関わり ～高校の特別支援体制～

第4分科会 保健室から共同の学校づくりへ

★私たちの実践を、職場づくり・学校づくりの視点から分析し討論しましょう。

共同研究者：藤田和也さん（一橋大学名誉教授）

レポート① 大阪 中学校 保健室も居場所の一つ 「あなたは大事な生徒だよ」

第5分科会 障害のある子どもたちの健康・発達保障

★障害のある子どもたちの健康教育・健康診断や医療的ケアのあり方を交流しましょう。

共同研究者：河合隆平さん（金沢大学）

レポート① 東京 特別支援学校 特別支援学校における伝承

～養護教諭の職務を考える～

会場案内

京都教育文化センター
 〈全体集会・自主講座・分科会〉
 京都市左京区聖護院川原町4-13
 TEL 075-771-4221

聖護院御殿荘
 〈夕食交流会・宿泊〉
 京都市左京区聖護院中町 15
 TEL 075-771-4151



- ★京阪電鉄 神宮丸太町 5番出口から徒歩3分
- ★地下鉄 東西線 京都市役所前 2番出口から徒歩20分
 南北線 丸太町 1番出口から徒歩20分
- ★市バス JR京都駅（烏丸中央口市バスD2乗り場206番）にて約30分
 熊野神社前下車、徒歩5分

* 聖護院御殿荘は京都教育文化センターから徒歩5分

申込にあたって

- * 参加申し込みは別紙「参加申込書」にて旅行会社あてに **FAX または郵送** で申し込んでください。
- * 参加申込書は全教養護教員部のホームページからダウンロードできます。
- * 参加費は、3500円（学生は2000円）です。
- * **申し込み期間 6月1日～30日** 期間厳守でお願いします

キャンセルについて

- * 4日前までのキャンセルは参加費・宿泊費・夕食交流会費等、返金します。それ以降はキャンセル料がかかります。募集要項を確認してください。
- * 参加費については4日前までのキャンセルは返金しますが、それ以降は返金できません。

宿泊について

- * 聖護院御殿荘の宿泊は、和室で5～6人の相部屋となっています。他組織の方と同室になりますが、ご了解ください。

お会いできる
 のを楽しみに
 しています。